

2005(17年)年 8月3日(水)		4 歳児 ことり組		男児 10名 女児 7名 計 17名	担任名 大川 裕美
<p>子どもの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月下旬から、ダンボールの素材に親しんできた子ども達は、ダンボールや廃材を使ってのトンネルや家作りの続きを楽しみに登園してくる。新しいダンボールを長くつなげたり窓を作ったりし、もっと大きなトンネルや家作りを楽しむ。また、そこでのごっこ遊びを楽しむ姿が見られる。 ・一学期に粘土遊びや泥団子作りを楽しむ姿が見られた。カラー粘土を用意すると、やわらかい粘土の感触を楽しみ、好きな昆虫の体のつくりをよく見て作ったり、自分の好きなものを作ったりし、できあがりを楽しみに待つ様子が見られる。 ・飼っている虫や栽培物の生長を喜び、世話をしたり、言葉をかけたりする姿がある。 ・夏期休暇中の登園日であることや多くの見学者がいっぱい来ることで、落ち着かなかったり、遊びが見つかなかったりする子どももいる。 		<p>本 日 の め あ て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの間も子ども達、栽培物や飼育物のことを守ってくださっている神様に感謝する。 ・身近にある様々な素材を使って、友達と一緒に作ったり遊んだりする楽しさを味わう。また、共通のイメージを持ち、遊びを進めていく。 ・栽培物の生長を皆で喜び、必要な世話を見つけて、進んでしようとする。 		<p>環 境 の 構 成</p>	
時間	生活の流れ、子どもの活動(予想)	教師の留意点、援助、個別への配慮(印)など		環 境 の 構 成	
8:40	<p>登園する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達や教師と挨拶を交わす ・身辺整理をする ・シールを貼る ・コップ・タオル・帽子・靴を片付ける ・好きな遊びをする ・ヒマワリ・サツマイモ・ルコウソウ・フウセンカズラ ・クワガタ・カブトムシ・カメの世話をする(保育室・戸外) ・ダンボール家作り(トンネル・家) ・おばけのモモごっこ ・カラー粘土や木を使って、生き物作り ・ビー玉を使っての絵の具遊び(ひつじ組) 	<ul style="list-style-type: none"> ・登園してくる子ども一人ひとりを笑顔で迎え入れ、視覚をする。 A(男児)は、母子分離ができずに泣くことがある。母親に少しの間、いてほしいたり、仲のよい友達と一緒に身辺整理をしたりし落ち着くことができるようにする。 ・植物の世話をする時に、ヒマワリと背比べしたりサツマイモの葉が増えていることを話したりし、生長していることを皆で喜び、神様の恵みに感謝の気持ちを持つようにする。また、自分達にできる世話は、何かを見つけて、進んでできるように導いていく。 ・水が足りていない時のヒマワリの様子を写真に撮り、子ども達に見せることで、植物にとってどれだけの水が大切であるか気付くことができるようにする。 ・飼育物の世話の後は、丁寧に手洗いすることを伝え、一緒にして見せる。 ・前日までの遊びの様子を把握しておき必要なダンボールや廃材を準備しておく。また、友達の良い声も聞きながら遊んでいるか見守り、必要な時に援助し、友達と一緒に作ることでより良いものができることを感じ、遊びが広がるようにする。 ・B(男児)C(男児)D(男児)は、自分の思いが伝わらなかった時に、たたく、けるの行動ができることがある。その都度、教師が思いを十分に受け止めた上で、相手の気持ちを考えたり、言葉での気持ちの伝え方を話したりしていく。 ・子ども達が落ち着いて集まりに参加できるように、子ども達の好きなわらべ歌遊びをする。 ・E(男児)は、集まりに参加できないことがある。気持ちの切り替えが難しい時は無理には参加させようとせず、様子を見て関わっていく。 ・子ども達が幼稚園に来ることができた嬉しい気持ちや休んでいる友達のことを覚えて神様にお祈りする。 ・F(女児)は、虫を自分で世話したいという思いから、逃がすことを嫌がることもある。Fの思いを受け止め、虫の住みやすい環境と一緒に考え、自分の思いで逃がすことができるようにする。 ・子ども達やたくさんのお見学者が、無事に帰路に着くようお祈りする。 ・子ども達一人ひとりを保護者に確実にお渡しし、見送りをする。 			
9:50	<p>片付けをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排泄・手洗い・うがいをする・水分補給をする ・朝の集まりをする ・わらべ歌遊び「おてふしてふし」をする ・出席、欠席の友達を知る ・礼拝をする ・奏楽を聴く・お祈りをする ・聖句を暗誦する ・讃美歌「あの空はどうして青い」を歌う ・聖話「カマキリチヨンの探検ごっこ」を聴く ・後奏を聴く 				
10:30	<p>降園準備をする</p> <p>帰りの集まりをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏期保育で楽しかったことを話す ・日曜日の教会学校のことを聞く ・歌「ヤッホッホ夏休み」を歌う ・今日、捕まえた虫をかえしに行く ・歌「ぼくのミックスジュース」を歌う ・お祈りをする ・友達や教師と挨拶を交わす 				
11:00	<p>降園する</p>				